

---

# ONE PIECE ~ 五つの願い ~

るくるく

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ONE PIECE〜五つの願い〜

### 【ノート】

N16900

### 【作者名】

るくるく

### 【あらすじ】

インフルエンザにうなされた俺はそれなんてテンプレ的な夢を見る。

どうせ夢だろう思いながら神さま（仮）に五つの願いを言い目覚めると赤ん坊に転生なう。しかもTS。

この小説にはチートオリ主、重度の下ネタ、高頻度のわかりずら

いネタが含まれます。

## きつとよくあるプロローグ（前書き）

初投稿です。

小説に関しても素人なので何卒宜しくお願い致します。  
厳しいご意見ご感想をお待ち申し上げます。

ではございませう。

## きつとよくあるプロローグ

あれだよあれ。熱が出たときの夢って妙に現実感があるだろ？最初はそれと同じようなもんだと思ったわけだ。

なぜかって？それはなウォルター俺は医者からインフル判定を貰ってヒッキーをしていたからさH A H A。

ででインフルって言っても基本は栄養取って寝ることが一番な訳だから寝てたんだマイケル。そうしたらどうだい！気が付くと真っ白な空間で爺さんが浮かんでいたわけだ、あと爺さんの姿はよくある仙人をイメージしてくれると実に有り難いよジャスティン。

暫く俺は考えて思ったわけだよ”ああ、夢か”てネ！偶にあるじゃないか夢を夢と分かることって今回がそれだと思ってね、まあ夢にしても俺は意識朦朧でベッドに寝てるっていういやに現実を反映していた訳だけど。

話を戻すんだがなキャサリン暫くすると爺さんは「僕は人間的に言うなら神〜」だの「間違えてお前さんを殺しちゃった〜」だのさらに「お詫びにワンピースの世界に転生させやる〜」だのそれなんてテンプレ乙みたいなの台詞を吐いた訳だよ、我ながらやけに香ばしい夢だと思ったね。まあ転生する世界についてはゼロ魔の方が好みだけど。

そう思っている内に爺さんはお約束の「なんでも願いを叶えてやる」的なことを言ったんだよ。更にお約束の五つまでの個数制限をつけて。

だがなシンシア、熱が39度以上の意識朦朧な人間がまともなことを考えられる訳がないだろう？

取り敢えずワンピースってだけで考えたのは「最強の身体能力」と「最強の覇気」で次にお約束繋がりで「ニコぽ、ナデぽ」って実家のタマ（雑種犬）元氣かな？と思いつたんだ。

正直、頭は痛いわ身体がだるいわで3つ位で打ち止めにして欲しかったんだが爺さんが『あと二つだ』って急かすんだよ。で頭痛いの我慢して考えた願いが

「ロリのフラグ」

………うん俺をロリコンだと詰るんだろナンシーだが俺は8歳以下の幼女に手を出すペドフィリアではなく9歳から14歳までを少女と讚え尚且つお姉さんから未亡人まで広々とした射程範囲を持つ変態と言つ名の紳士《クマキチ・オブ・エロス・ザ・ジェントルマン》だと言つたことを。それにワンピースにはロリ成分が足りないと言頃から思っていたから丁度良いとは思うんだジェニー、で最後の願いだが体調は悪化の一途を辿るし爺さんもとい神さま（飯）が『あと5秒で決めないと無しちゃうぞ（はーと）』と糞氣持ち悪い口調で言いやりながらカウントダウンし始めたんだよ。それで意識がブラックアウトするなかで俺は叫んだんだ

「文才くれ〜!!」

回想終了以下、俺の現在の状況。

M字開脚なカワイイ系のロリっぽい娘。

白衣を着た若干変な髪型のおっさん。

何人かの緑色な方々。(因みに俺は現在その緑な方の一人に抱かれていますらしい)

そして全員気絶中。

きつとよくあるプロローグ（後書き）

テンプレ転生なう。

転生者は主人公以外にもいる予定です。

## 第1話俺は人生リターンズ(前書き)

現実逃避で書いているから。  
筆がとても遅いです

## 第1話俺は人生リターンズ

目を開ける。

目を閉じる。

目を開ける。

目を閉じる。

目を開ける。

「あーうーだー（知らない天井だ……）」

なんて、よくある台詞を言ってみる。まあ、言葉には成らないが。

正直、天井はちよっとしか俺には見えていない。

今俺の視界に広がるのは、色とりどりのカラフルなガラガラと優しげに俺を見つめるどうみても14歳位にしか見えないロリっぽい娘……もとい俺の今世の母だ。

あの後、目覚めると周りにいる人間全員が気絶をしているという異常事態と手足を動かすと感じるとてもない違和感に俺は混乱し叫んだ。

だが俺の口から出たのは聞き慣れた野太い声ではなく耳をつんざくような甲高い泣き声だった。

その事実に一瞬俺は泣くのを止め、瞬間この数分間で起きた出来事にとうとう頭が許容量を越えパンクをし、俺は烈火のごとく喚きだした。

きつとその尋常ではない声に異変を感じたであろう。人がドタドタと足音を立てながら近づく音が聞こえる。だが俺はその音を聴きながら喚く体力が切れたか又はパンクした頭を守ろうとしたか、もしくはその両方なのかプツリと意識が途切れた。

次に目覚めた時目の前には心配そうに俺を覗き込む男女がいた。その後のことはあまり覚えていない、然しその朧気な記憶の中で確かに覚えているのはこれが夢ではなく現実だと言う絶望と不安で押し潰されそうな俺を「大丈夫よ。」あやす声と優しく撫でる暖かな掌の感触だった。

かくして俺はまさかの

「夢だけど夢じゃなかった。」体験をし転生赤ちゃんなんて気持ちの悪い存在に成ってしまった訳である。

「（本当なんだかなー）」

少し呆けながら考える。赤ん坊の肉体に大人の精神。矛盾極まりない、いや極めそうな程に矛盾している存在。

二次創作などで読んだ時は何も感じなかったのに実際に自分が体験してみると気持ちが悪くて仕方がなかった。

最初の1ヶ月は殆ど寝ているだけだから良かったがその1ヶ月を過

きた頃から俺の精神に変化が起き始めた。

時々起こる精神と肉体の乖離や肉体に精神が引つ張られた時の精神的な衝撃、何よりもこれを”現実”として受け入れたく無かった俺のそのことの拒絶、結果俺はよく吐いてしまい。その影響か元々小さかったが他の生後3ヶ月と比べると明らかに小さいのだ。

何よりもこんな気持ち悪い赤ん坊を持つてしまった今世の両親に申し訳無い。

只でさえ出産時の出来事を物凄く心配をしている筈なのに、俺がよく吐いてその結果成長不良を起こしている事を両親……特に母さんは辛そうな顔をしているのを知っている。

精神的に押し潰されそうな時に支えになってくれた人が辛い思いをしている。それを無視出来るほど俺は凶太くなかった。

だから俺はこれを”現実”として受け入れることを決意した。少しずつだが拒絶していたモノを受け入れた。そのお陰か時たま精神乖離が起きるが最近は段々と吐く回数が減りここ1ヶ月位は俺の精神も安定している……と思う。

「（てか、ネガティブだろうがポジティブだろうがどう考えても腹は減るんだよね）」

シリアスな空気は一時中断。

暗い考えは俺の性に合わない。何事もポジティブに考えなきゃ人生損だし勿体無い。

と言う事で俺は本能に任せて母乳を貪ることに致します。

「あう〜たうあ〜（腹へつたー）」

「あらあら、お腹が減ったのねえ？待っててくだちゃいねー、今ママがミルクをあげまちゅからねー。」

ポロリと母さんが乳房を晒す。それ自体は赤ん坊に対しては普通だけれど母さんの外見的に何だかイケナイ事をしているみたいである。断じて下心は無……………きにしも非ず。

ああ親父モゲればいいのに（本音）。

「うふふっ、いっぱい食べて今までの分を取り返すぐらい大きくなつてね。」

ええ、分かっています。

ロリ母さんの母乳おっぱい吸えるなんて経験出来ないから今の内にたっぷり味合わせて頂きます。ウヒヒツ。

えっ話を聞いていない？良いんだよ。女の子の乳首てか母乳吸える経験なんてめつたにないし、それに今世じゃ女の子と付き合うことさえ危ういし。

「あつ！でもあんまり早く大きくなるとパパが”娘は嫁にやらんぞ〜！！”って言いそうよね。リリスちゃんが結婚する時きつと大変よ。」

ははっ母さんつたら俺は暫く結婚する気はないよ。

因みに”リリス”は俺の名前なんだ。けして夢魔とか仲魔とかじゃないからなH A H A H A……………トランスセクシャルっーか性転換なんて聞い

てないって。

## 第1話俺は人生リターンズ（後書き）

主人公の現状説明です。

こんな感じで話はすすむのか!!？

文の内容が物凄く中途半端で微妙な感じですよ。

こんなのも見てくれている人はいらっしやるのか。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1690o/>

---

ONE PIECE ~ 五つの願い ~

2010年10月13日17時44分発行